

～日本を救う新しいビジネスの胎動！国内最大級のビジネスプランコンテスト～

横浜ビジネスグランプリ2011

ベンチャー・ソーシャル部門10月31日のエントリー締め切り迫る

ベンチャー企業支援、起業家支援を行う株式会社あきない総合研究所(本社:東京都港区 代表取締役:吉田雅紀)は、自治体が実施する国内最大級のビジネスプランコンテスト『横浜ビジネスグランプリ2011』(主催:財団法人横浜企業経営支援財団)の運営事務局として、プランのエントリーを募集しています。グランプリファイナル(最終審査)は、2011年1月29日(土)に横浜市西区みなとみらいのランドマークホールで開催。第一線で活躍する起業家や識者が審査員として参加します。

昨年度、過去最多となる478件の応募があった横浜ビジネスグランプリの今年の特徴は、ベンチャー(一般)の部・アンダー22部門(22歳以下)に加え、ソーシャル部門(社会起業家)を設け、社会性の高いビジネス創出のアイデアと実行力のあるプランを募集することです。これまでのビジネスグランプリでは収益性などで比較が難しかったソーシャルビジネスを分けて評価することで、事業目的に合った審査が可能となります。

ベンチャー部門、ソーシャル部門のエントリー締め切りは**10月31日(日)**。アンダー22部門の締め切りは**11月30日(火)**です。コンサルタントからアドバイスがもらえる添削サービスは10月20日(水)まで延長しています。1人でも多くの参加者が増えることで、横浜から新しい豊かな社会が創造されることを期待しています。

■趣旨

横浜は、1859年の開港以来、外国文化との交流窓口として、ビジネスチャンス求めて全国、世界から人々が集うアントレプレナーの街です。今後もベンチャー精神あふれる街であり続けるため、また横浜を「世界に誇れる創業支援都市」にするために『横浜ビジネスグランプリ2011』を開催いたします。創造性、チャレンジ精神、独創的なアイデア・ビジネスモデルを持つアーリーステージの起業家を全国より募集し、バックアップしていきます。

■エントリーメリット

- ・ファイナリストは、審査員(メンター経営者)によるプランの評価が受けられます。
- ・セミファイナリストは、Webやプレスリリースによる広報、メンター経営者、金融機関、VCなど投資家とのマッチング支援、(財)横浜企業経営支援財団、横浜ベンチャーポートによる継続支援が受けられます。
- ・ファイナリストには、横浜市の創業ベンチャー促進資金2億円の融資申込資格が付与されます。(別途審査あり)

■エントリー締め切り

ベンチャー部門・ソーシャル部門

2010年10月31日(日) 17時必着

※アンダー22部門の締め切りは11月30日(火)17時必着

＜コンサルタントからの添削サービスは10月20日(水)まで延長中＞

■応募対象

将来横浜での事業展開を検討している方、または横浜で事業を営んでいる方で、下記のいずれかを満たしている方

- 1) 1年以内に起業を検討している方
- 2) 起業後7年未満の方
- 3) 既存事業とは別の新規事業を起こそうとしている事業者の方

※ファイナル審査に選考会場までおいでいただける方が対象となります。

※起業前の段階の場合は発案者が応募資格者となり、既に起業済みのプランについては代表者が応募資格者となります。

※アンダー22部門は、高校生や大学生など、当面起業予定のない学生の方の応募もOK



■応募方法

サイトからエントリーシート(Word ファイル、PDF)をダウンロードし、必要事項を記入の上、Word ファイルの場合はメール添付、PDF の場合は FAX 送信。

◆**サイト**: <http://www.danzenyokohama.jp/ybg/ybg2011.html>

■審査基準

「新規・創造性」、「市場・マーケット性」、「競争優位性」、「成長・収益性」、「実現可能性」の各審査項目により、横浜発で全国、全世界への新たな事業展開を目指すビジネスプランを評価します。

【インパクト、フューチャー、グローバル】(各部門共通)

ビジネスプランを通じた社会的インパクト、新しい価値観、グローバルな視点からの提案力を評価します。

【チャレンジ、リーダーシップ】(プレゼン審査、各部門共通)

旺盛なチャレンジ精神とリーダーシップにより、現在の閉塞感を打破していける、新たなビジネスリーダーとしての能力を評価します。

【ソーシャル部門】(社会起業家)

事業として利益をあげつつ、社会の課題を解決するアイデアと実行力を評価します。

【アンダー22部門】(22歳以下)

若者らしい着想から創出される、斬新で夢のあるビジネスモデルのアイデアと実行力を評価します。

■横浜ビジネスグランプリ2011開催概要

◇主 催 : 財団法人横浜企業経営支援財団

◇後 援 : 横浜市経済観光局、財団法人神奈川産業振興センター、
財団法人川崎市産業振興財団

◇開催日時 : 平成23年1月29日(土) 13:30~最終審査会、大交流会

◇会 場 : ランドマークホール

◇賞 金 : ベンチャー部門(一般)最優秀賞 : 賞状・副賞 20万円
ソーシャル部門(社会起業家)最優秀賞 : 賞状・副賞 20万円
アンダー22部門(22歳以下)最優秀賞 : 賞状・副賞 10万円

◇WEB サイト : <http://www.danzenyokohama.jp/ybg/ybg2011.html>

◇審 査 員 : (順不同)

株式会社ユーグレナ 代表取締役 出雲充氏

株式会社ガイアックス 代表執行役社長 CEO 上田祐司氏

早稲田大学商学学術院 教授 大塚宗春氏

株式会社ノンストレス 代表取締役社長 坂野尚子氏

特定非営利活動法人チャリティ・プラットフォーム 理事長 佐藤大吾氏

横浜ベンチャーポート代表/株式会社あきない総合研究所 代表取締役 吉田雅紀氏



■昨年受賞者の声



昨年 林横浜市長から賞状・副賞の授与の様子

最優秀賞 八楽株式会社 坂西優さん

プラン名:『多言語の世界掲示板~ワールドジャンパー~』

意思疎通 No.1の翻訳インターフェースを使用して、世界中のユーザー同士が母国語でコミュニケーションを楽しめる掲示板サイトの運営。

「横浜ビジネスグランプリにエントリーして思考が現実になりました。頭にあるアイデアを文書に落とし込んでエントリー、経験豊富な担当者によるビジネスプラン添削、プレゼン指導、チャレンジしている同志達との出会いなど…。刺激的です。様々な人々からフィードバックを受ける過程は想像以上に有意義で、夢がどんどん現実化しているのを実感出来ます。まずはとてあえずやってみることをおすすめします。後悔はしないと思います。」

◆過去のコンテストレポート: <http://www.danzenyokohama.jp/ybg.php4>

《本件に関するお問い合わせ先》

株式会社あきない総合研究所東京本社(広報担当: 梯 かけはし)
東京都港区東新橋2-10-10東新橋ビル2F

電 話:03-5777-0022 FAX:03-5777-0023

E-Mail: press@akinaisouken.jp

H P : <http://www.akinaisouken.jp>

横浜ビジネスグランプリ2011WEB サイト:

<http://www.danzenyokohama.jp/ybg/ybg2011.html>